

令和5年度 第1学年 社会科 年間指導計画

| 月 | 題材名 | 時数 | 目標 | 学習指導要領 | 観点別学習状況の評価規準 ①=知識・技能 ②=思考・判断・表現 ③=主体的に学習に取り組む態度 | 評価方法 | 「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの |
|-----|--|----|---|----------------------|---|------------------|--------------------------------------|
| 4月 | 【地理的分野】 第1部 第1章 世界の姿 | 6 | ・緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解させる。 | A(1)① | ①世界の地域構成を大観し理解している。 ②世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| 5月 | 第1部 第2章 日本の姿 | 6 | ・日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観させ、理解させる。 | A(1)② | ①日本の地域構成を大観し理解している。 ②日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| | 第2部 第1章 人々の生活と環境 | 10 | ・人々の生活は、その場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、逆に影響を与えたりすることを理解させる。 ・世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。 | B(1) | ①人々の生活は、その場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、逆に自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 ①世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。 ②世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| 6月 | 第2部 第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州 | 8 | ・人口増加と急激な経済発展を取り上げて、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を理解し考察させる。 | B(2)① | ①人口増加と急激な経済発展による影響を整理し、アジア州全体の地域的特色や課題を理解している。 ②人口増加と急激な経済発展を取り上げて、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を多面的・多角的に考察し、表現させる。 ③人口増加と急激な経済発展を中心に、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を主体的に追究し解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| 7月 | 第2節 ヨーロッパ州 | 7 | ・EU統合や文化の多様性に関わる課題の要因や影響を、ヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成させる。 | B(2)② | ①EU統合や文化の多様性に関わる課題が地域的特色の影響を受けて独自の様相を見せていることを理解している。 ②EU統合や文化の多様性に関わる課題の要因や影響をヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本との比較をまじえながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち、地域的特色及びEU統合や文化の多様性に関わる課題を意欲的に追究しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| 9月 | 第3節 アフリカ州 | 6 | ・モノカルチャー経済からの脱却やアフリカ州の国々の発展や支援の在り方などを取り上げて、アフリカ州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を理解し考察させる。 | B(2)③ | ①アフリカ州の人々の生活や産業の特色を歴史的背景をふまえて理解しているとともに、資料からアフリカ諸国とヨーロッパ諸国との関係の深さを調べとめている。 ②モノカルチャー経済になった原因を追及し、そのような貿易形態の問題点を多面的多角的に考察し、解決に向けて選択・判断している。 ③モノカルチャー経済やヨーロッパとの関係に着目しながら、アフリカ州の地域的特色に関心を高め、課題の解決を主体的に追究しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| | 第4節 北アメリカ州 | 6 | ・アメリカ合衆国を中心に巨大な産業が発達したことなどを取り上げて、北アメリカ州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を理解し考察させる。 | B(2)④ | ①多様な民族が暮らすアメリカ合衆国において、広大な国土を利用して大規模な農業が行われていることや世界をリードし続けている工業の姿について理解しとめている。 ②北アメリカ州の地域的特色や課題を、そこに暮らす人々の生活のようすをもとに、多面的・多角的に考察している。 ③世界に大きな影響を与える北アメリカ州の産業や文化について主体的に追究し、課題を解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| 10月 | 第5節 南アメリカ州 | 6 | ・農地や鉱山の開発が地域に影響したことなどを取り上げて、南アメリカ州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を理解し考察させる。 | B(2)⑤ | ①多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた歩みと、経済成長をとげた国とそうでない国とが共存する地域の姿を理解するとともに、ブラジルでは経済発展が進む一方で、経済格差などの問題が生じていることを、本文や資料から調べとめている。 ②近年の顕著なブラジルの経済成長の要因と、経済成長とともに環境問題が起きていることやその解決を多面的・多角的に考察している。 ③多民族の共存や近年の経済成長に着目しながら、南アメリカ州の地域的特色と農地や鉱山の開発の地域に対する影響を主体的に追究し、解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| | 第6節 オセアニア州 | 5 | ・他地域との結びつきやオセアニア州という地域に着目し、白豪主義から多文化社会への転換などを取り上げて、オセアニア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を理解し考察させる。 | B(2)⑥ | ①自然環境の影響を受けながら生活するオセアニア州に暮らす人々のようす、多文化社会の問題点を克服しながら多様な民族が共存するオーストラリアやニュージーランドの社会を理解するとともに、地図や統計資料などから、オセアニア州とアジア州との深い関係を調べとめている。 ②オセアニア州の国々が、旧宗主国であるヨーロッパの国と密接な関係を保ちながら、近年アジアとのつながりを深めている理由や課題を多面的・多角的に考察している。 ③広大な海洋を背景に展開される生活や、オーストラリアやニュージーランドの多文化社会に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究し、解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| 11月 | 【歴史的分野】 第1章 歴史へのとびら 1節 歴史をとらえる見方・考え方 | 5 | ・年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解させる。 ・資料から歴史に関する情報を読み取ったり、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けさせる。 | A(1) | ①年代の表し方や時代区分についての基本的な内容を理解している。 ①資料から歴史に関わる情報を読み取り、年表などにまとめることができる。 ②小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などを、時代区分との関わりなどについて考察し、表現している。 ③歴史の表現方法や歴史的な見方・考え方について、そこで見られる課題を主体的に追究し、解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| | 第2章 古代までの日本 1節 世界の古代文明と宗教のおこり | 5 | ・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解させる。 | B(1)ア(7) B(1)イ(7) | ①世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。 ②古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこりについて、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③世界の古代文明や宗教のおこりについて、そこで見られる課題を主体的に追究し、解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |

| | | | | | | | |
|-----|--------------------------------------|----|--|----------------------------|---|------------------|-------------------|
| | 第2章 2節 日本列島の誕生と大陸との交流 | 3 | ・日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解させる。 | B(1)ア(イ) B(1)イ(フ) | ①日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。 ②農耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本列島における国家形成について、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③日本列島における国家形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| 12月 | 第2章 3節 古代国家の歩みと東アジア世界 | 8 | ・律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解させる。 ・仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解させる。 | B(1)ア(イ)(ロ) B(1)イ(フ) | ①律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。 ①仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。 ②東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| 1月 | 第1章 2節 身近な地域の歴史 地域の歴史を調べよう | 6 | ・地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けさせる。諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現させる。 | A(1) A(2) | ①様々な手段で地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などに適切にまとめている。 ②身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③身近な地域の歴史について、学習を振り返りながら、主体的に課題を追究、解決しようとしている。 | レポート 発表 | 主体性 思考力 表現力 |
| | 第3章 中世の日本 1節 武士の政権の成立 | 6 | ・鎌倉幕府の成立などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広がったことを理解させる。 | B(2)ア(フ) B(2)イ(フ) | ①鎌倉幕府の成立などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広がったことを理解している。 ②武士の政治への進出と展開、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の成立について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③武家政治の成立について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| 2月 | 第3章 2節 ユーラシアの動きと武士の政治の展開 | 12 | ・元寇などを基に、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解させる。 ・南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解させる。 | B(2)ア(フ)(イ)(ロ) B(2)イ(フ) | ①元寇などを基に、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。 ①南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。 ①農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。 ②武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、ユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③ユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 | ノート 発表 テスト | 主体性 思考力 表現力 |
| | 3月 | | ・農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解させる。 | | | | |